

#) 便秘薬について (緑井レディースクリニック)

① 酸化マグネシウム (散剤、錠剤)

腸の刺激性がないので、腹痛はありません。妊娠中でも大丈夫です。粉 (散剤) は、普通、1日2g (0.5g包装だと、4袋、錠剤250mgだと1日8錠) を、夕食後もしくは、朝夕1gずつ内服します。粉のほうは、そのまま水と一緒に飲んでもいいですが、ヨーグルトにふりかけたり、バナナジュースに混ぜて飲むことも可能です。効果はゆっくりで、約8~12時間後に排便があります。一番のおすすめです。

② ラキソベロン (水くすり)

コップに、水やジュースにまぜて服用します。大体、1回、15~20滴くらいで使用します。効き目は早く、数時間くらいで排便があります。酸化マグネシウムがきかないときに使用をすすめています。

③ プルセニド錠 (錠剤)

前の晩に、2~3錠服用。時々、お腹がいたくなることがあります。妊娠中は、あまり使用されません。

④ 大黃甘草湯

漢方の便秘薬です。多くは朝、]昼、晩と排便があるまで飲んでゆきます。粉 (1回1袋) も錠剤 (1回2錠) もあります。妊娠中は使いません。